

～天神IPOスクール～

背景：株式上場を目指す地方企業にとって、株式上場経験者を雇用するのは、条件面等で難しいのが現状です。そのような状況から、自前で育成することを目指して、2022年より「天神IPOスクール」を開講しております。本年度は9月から12月まで開催。1人30,000円（税込み）/6回

対象：IPO実務責任者の方。代表取締役の方、会計士・弁護士・社会保険労務士等の士業の方は対象外。ただし、九州IPO挑戦隊（過去に入会した企業も含む）企業の方で士業の方はお申し込み可）。定員20人。

講師陣



IPO協会轟一般社団法人
代表理事 会長 加藤 広晃 氏



株式会社ブリングラック
代表取締役 吉行 亮二 氏



インシアコンサルティング
合同会社 代表社員
公認会計士 堤 剣吾 氏



株式会社BLUE TOP
代表取締役 小田 晃司 氏



如水法律事務所
弁護士 橋本 道成 氏



如水社会保険労務士法人
代表社員 早田 晋一 氏

[2026年度日程]

[講義内容]

第1回	9/16(水) 16:00～18:00	《上場確度を意識した上場準備全体像》 なぜ多くの会社が上場を目指し、スケジュール通り上場できないのか
第2回	10/8(木) 17:00～19:00	《コーポレートガバナンスと機関設計》 上場審査では、機関設計や役員構成に加え、取締役会等の意思決定体制や監督機能を含むコーポレートガバナンス体制が適切に整備・運用されているかが確認される 《IPO責任者の上場体験談》
第3回	10/15(木) 17:00～19:00	《資本政策（SR+IR）》 どのように資本を活用して上場を実現し上場後の展望を描くか、また企業価値を意識した資本政策とは 《事業計画と予算統制》 IPO達成には、事業計画と予算統制が不可欠。上場審査では、経営環境を的確に分析し、自社の強みや特徴を明確に説明する力が求められる。
第4回	11/2(月) 17:00～19:00	《IPOと法務DD》 IPOを目指す上で、コンプライアンス体制の確保は必須である。その状況を確認する上で、法務DDが行われることがあるが、法務DDはどのようなポイントに着目しているのか
第5回	11/20(金) 17:00～19:00	《IPOと人事労務》 IPO準備において、人事労務管理の重要性はますます高まっている
第6回	12/7(月) 16:00～18:00	《各種規程と業務フロー整備》 内部統制と一言でいっても、上場審査で求められる項目は多岐にわたり、組織・会議体の運営に加え、各種規程や業務フローの整備はIPO準備において重要な位置を占める。近年はJ-SOX対応も早期化しており、整備の優先順位を見極めることも重要である

主催：IPO協会轟一般社団法人・株式会社ブリングラック・株式会社Kアライアンス・ジャパン・如水法律事務所・如水社会保険労務士法人・インシアコンサルティング合同会社・福岡証券取引所